No. 16

年 1 月 22 日

示威行列が歓迎會場兼總會場（八幡市）
並ニ演説會場ナル（活動写真館）
両國館ヘ進行シ来ル景ニシテ其数
約八百人
降雨ノ為道路頗ル悪シク予ハ写真中ノ
一人ナルモ撮影ヲ明ラカニ認ムルコト能ハザルハ
遺憾ナリ。

勞働運動の意義は

社會主義とは違ふ

健實な製鐵所職工

日本勞働聯盟會安達幹事談

過般八幡で行はれた勞働運動に東京から應援した日本勞働聯盟會理事安達和氏は左の如く語った『一、二年前迄の勞働運動は社會主義者と提携したが然し勞働運動に限らず總て社會改造は社會主義者の稱ふる樣な破壊的氣分では遂行不可能であることを知るに至った社會主義者分子を多く抱合して居た友愛會が脆く破壊したので前述の事實を明かに物語つてる勞働運動は生々しい血の出る樣な現實で空想的の所謂藝術的氣分では駄目である今後の政治には勞働團體の勢力も見逃すとは出來ぬと思ふ私は九州は始めてゞあるが私の直覺した製鐵所の職工は穩健で健實で根抵が深い樣だが指導者が良いなら理想的の勞働團體となることが出來ると思ふ益々と穩健に示威運動を
した今日の勞働者は勞働運動史上特筆大書すべきことである』云々